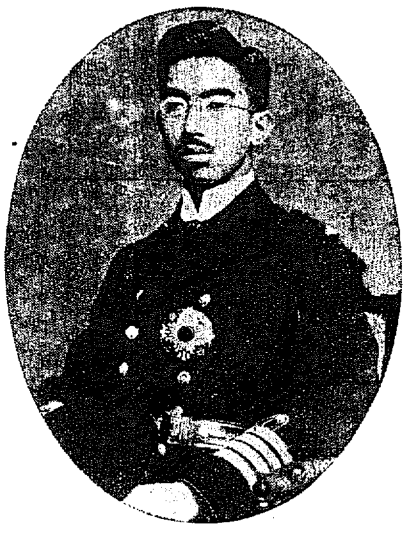
京城日報 夕刊 十月廿六日(日)
昭和五年十月二十七日(月曜日) THE KEIJO NIPPO (第三種郵便物認可) 第八千二百三十三號

すき焼 鳥料理 水炊 本町二 喜樂舘 喜久家

聖上陛下の御親閲を仰ぎ 光榮に輝く大觀艦式
けふ茅海を壓して擧行さる
艦艇百六十五、飛機七十二臺參加

【神戸電報】昭和五年海軍特別大演習觀艦式は今二十六日神戸沖においていとも盛大に擧行された 明治元年大阪天保山沖で行はれて以來十五回目の觀艦式で參列艦艇は百六十五隻、總噸數七十萬三千噸、航空機七十二臺、わが海軍の精鋭を集めた大艦隊は威風堂々茅海を壓した この日昨日來の秋雨はからりと晴れ、茅海の波靜かにて絶好の觀艦式日和である 三日間に亘る海軍大演習を御統監遊ばされ昨夜神戸御入港十八番ブイに投錨の御召艦に御假泊遊ばされた 聖上陛下には、午前九時海軍協式大元帥の御正裝にて後部中甲板御座所に臨れる將官公室にて御陪乘の各宮殿下を初め奉り、安保海相、谷口軍令部長、大演習觀艦式指揮官山本中將、野村吳鎭守府司令長官、鹿野霧島艦長前に濱口首相以下陪觀の諸員高橋兵庫、柴田大阪の兩知事、黑瀨神戸、關大阪兩市長、本邦駐在外國武官、各國神戸領事等に拜觀仰付けられた 斯くて午前九時半いよいよ浮標を離れた御召艦霧島は金色眩ゆき天皇旗を檣頭高く飜へして第一航路より出港、南防波堤外にお待ちしてゐた第二艦隊假田中將指揮の『足柄』御先導申し上げ『妙高』『那智』『羽黑』の三艦供奉して式場に向はせらる。この時觀艦式旗艦陸奧先づ皇禮砲の火蓋を切るや各艦これに續き、二十一發の皇禮砲は殷々として轟き渡り、諒々たる砲聲は遠く海空を壓して響く



◇……大元帥陛下……◇

は壯觀極まりなき光景を展開した 遙に見る白煙立ちこむる洋上には東西六浬、南北三浬にわたつて戰艦陸奧・榛名、山城の巨艦をはじめ百六十五隻が滿艦飾を施し、七列の艦列を布いて御親閲を御待ち申し上げてゐる

やがて御召艦が白浪を蹴立てゝ式場に入れば 大元帥陛下には御艦橋に出御、『君が代』奏樂裡に山本指揮官の御先導にて前艦橋の玉座に立たせ給ひ、御召艦霧島は第一列『陸奧』第二列『赤城』兩艦の間を西航し東端で右轉、さらに左轉して第五列と第六列の間を西航、畏くも 大元帥陛下には各艦を仔細に御親閲あらせられ、山本指揮官御説明申上ぐ、この間各艦は御召艦の近づくにつれ一發又一發、皇禮砲を發射し『君が代』を吹奏して至敬『萬歲』を奉唱する この頃大阪沖より飛行機七十二臺が編隊で飛來、翼を列ねて式場上空に壯烈極まりなき空中分列式を行ひ、空の爆音と海の砲聲、海山ちぢむばかりの壯觀を呈した かくて約一時間余にして晴れの御親閲御終了御召艦霧島は式場に東面して『足柄』『御召艦』『妙高』『那智』『羽黑』の順で豫定の位置に投錨 大元帥陛下には御少憩の後參列部隊の司令長官以下主なる者を召されて賜謁を賜ひ次いで玉座に出御、大演習に關する勅語を賜はせがあつて優渥なる勅語を海軍に下し給ひ、一旦便殿に入御遊ばされたが、御寛ぎの御暇もあらせられず午後零時半御召艦上に設けられた陪食場に玉歩を運ばせられ、居並ぶ海陸の將星、陪觀の文官の御出迎へをうけさせられつゝ正面玉座につかせられ各皇族殿下を初め奉り諸員に陪食仰付られ御氣色殊の外麗はしく御午餐を召させられる、仰げば御召艦高く翻く天皇旗はへんぽんとして翻へり、海風いとも爽やかに、麗かな晩秋の陽光は全艦隊に照り映ゆる 御召艦上で賜饌の御催しがあると同時『足柄』『妙高』『赤城』各艦上でも賜饌の宴が開かれ 陛下には伏見宮博恭王殿下を『足柄』へ、伏見宮博義王殿下を『妙高』へ、久邇宮朝融王殿下を『赤城』へそれぞれ御名代として御差遣遊ばされた。やがて午後一時五十分賜饌を終り 陛下には御座所に入御御名代の三宮殿下は御召艦に御歸艦、午後二時半御召艦『霧島』は靜かに錨をあげ第三十一驅逐隊供奉して横須賀へ向け御出航、この時供奉艦參列各艦は一齊に皇禮砲を發射、各艦船は汽笛を鳴らして奉送申し上げ、こゝに晴れの特別大演習觀艦式は目出度く終了した

天皇陛下 明日宮城御還幸

【東京電報】天皇陛下は去る十八日東京御發輦、本州西南洋上の海軍大演習を御統監、引續き江田島海軍兵學校へ行幸、次で神戸港における大觀艦式をみそなはせられて十日間に亘る長期の御親閲を終へさせ給ひ、いよいよ明二十七日東京に還幸あらせられる。二十六日觀艦式後 陛下は午後二時半神戸港を後に御召艦霧島にて御發港、同夜は遠州灘洋上に泊らせられ二十七日午後一時三十分横須賀に御入港、二時三十分横須賀御發車三時四十五分東京驛御着、宮城に還幸あらせられる御豫定である

壯觀を極めた空中分列式
滑りなく終る

【大阪電報】大觀艦式空中分列式に參加する海軍飛行機七十二機は昨夜來木津川飛行場に機翼を休めてゐたが、二十六日午前六時出發準備を整へ、八時十分一機宛離陸編隊の上大阪上空を一週して二百米の高度を保ち觀艦式上空に到り航空母艦加賀艦上座乘司令の指揮下に御召艦上空五十米の高度を通過し、空中より 大元帥陛下に敬禮を行つて滑りなく空中分列式を終つた

觀艦式に 勅語を賜はる

【東京電報】海軍大演習觀艦式に左の優渥なる勅語を賜はる

勅語

朕茲ニ親シク大演習ヲ統監シ且艦隊ノ威容ヲ閲シ士氣愈々旺盛ニシテ作戰用兵ノ進歩著シキヲ觀テ朕深ク之ヲ嘉ス惟フニ宇內ノ大勢ハ進展シテ息マス汝等倍々奮勵シ協心戮力上下一致以テ國防ノ大任ヲ完フセムコトヲ期セヨ

旗と幔幕に 埋つた神戸
拜觀者は無慮百萬と註さる

【神戸電報】夜來の雨はれて晴れの觀艦式の今廿六日、榮光に輝く神戸市は町といふ町、家といふ家は旗と幔幕に飾られ歡喜に湧きわたつてゐる。午前五時といふに神戸港附近は拜觀者の群で埋まる。阪神、阪急、姫路の各市外電車は二分又は三分毎に増發すれど及ばず、阪神阪急は午前十時遂に大阪において切符發止めをするのやむなきに至つた。神戸および阪神沿線に流れ出た拜觀者は無慮百萬と註せられ、空前の盛況を呈した

特別大演習觀艦式 陪觀に際して
內閣總理大臣 濱口雄幸謹話

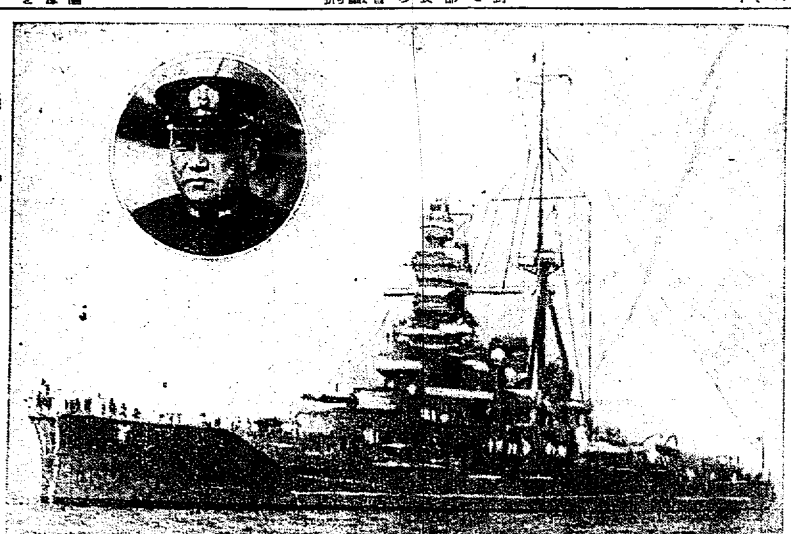
【神戸電報】畏くも 天皇陛下には去る十八日以來巡洋戰艦霧島に乘御遊ばされ、親しく大演習を御統監あらせられ、その間時に天候險惡にして風浪はげしく、雷雨艦隊にせまることありしも聊かも御厭ひあらせられず疾風沐雨のうち終始艦橋に立たせ給ひ、晝夜の別なく數日の間洋上に展開する作戰を具さに御統監あらせ給ひしかも玉體いよいよ御健勝にわたらせらるゝことを拜聞するは、われ等臣民の誠に感激して恐懼措く能はざる次第である。しかして大演習の終末に少時日を利用せられ、江田島海軍兵學校へ臨幸あらせられたが、この光榮に浴したる海軍生徒はもとより、一般國民においても大御心の存するところを拜察し、必ずや一層奮勵努力すべきであると信ず。惟ふに平常にあつては艦船の多くは比較的相隔る各地に配備せられ、或は巡航の任務に就くが故に一緒に集合するは容易のことにあらず、依て演習等の場合に際し殆んど全海軍を一ヶ所に集めて御親閲あらせられるといふことは最も機宜に適せるものにして、殊にロンドン條約もいよいよ効力を發生せんとするこの際、この觀艦式を擧げさせられ給ふことは誠に意義深きものと信ず。この觀艦式の盛儀に參列の艦船百六十五隻、空中分列の飛行機七十二機、何れも近世科學の粹を集めたるものと聞く、往年この地で行はれた觀艦式に參列した部隊と比較してその進歩充實に著しきものありと思ふ。これは一朝有事の際は我國防の第一線に立つ重責を擔ふもので、常時においては平和の保證として國權利の擁護に當り、また通商貿易、漁業、在外邦人の保護および海に關する諸多の調査に任じて我國民の發展並に產業の增進に直接、間接に貢獻してゐることは今また贅言を要せず、この盛儀を拜するに若人海國民たるものは海軍を有效に維持するの途を講じなければならないことを痛感する

前後四時間に亘る 海軍巨頭秘密會議
海相、軍令部長間の 意見遂に一致に至らず

【神戸電報】小林海軍次官は二十五日午前八時半來神、堀軍務局長と會見し海軍一般豫算殊に補充計畫に對する大藏省の査定案を報告し、これが對策につき協議したが今回の大藏省査定案はワシントン會議後決定せる國防計畫の圓滑なる運用を妨げるものなるを以て、安保海相の政治的解決に俟つ外なしといふに意見一致を見たので、小林次官は安保海相と會見に先立ち、十一時半御召艦霧島に谷口軍令部長、永野次長と會見、更に午後三時御召艦霧島神戸入港と共に安保海相を加へて、こゝに秋雨深き霧島艦上において海軍首腦秘密會議が開かれた。今回の大演習によつてロンドン條約の兵力量をもつてしては到底國防の安固は期し難い。よつて補充計畫を貫徹せんとする谷口部長の決心は容易に動かし難く、安保海相との意見一致を見るに至らずして午後七時約四時間に亘る會議を終つた模樣である。更に觀艦式後歸京の上海軍大藏兩相間に折衝を重ぬるものと見られる

補充計畫を繞る 海、藏交涉注目さる
谷口軍令部長の態度
◇…強硬は全海軍の空氣反映

【東京電報】谷口軍令部長は補充計畫につき極めて強硬な主張を持し、これが主張貫徹のため今次大演習を機會に前後二回に亘り聲明を發して帝國海軍國防力の缺陷を訴へ、或は某々兵力を減る程度まで現在より多く有するの必要を宣傳してゐることは、海軍部內を擧げて殆んど全く強硬意見の風靡する處となつてゐることを表明するものである 補充計畫に對する査定はこの強硬論を全く無視したもので、今や海軍は政治的解決に移らんとしてをり、大演習後二十七日からの海、藏兩相の交涉は頗る注目を惹くに至つた



◇…御召艦『霧島』の威容と(圓內はけふの觀艦式指揮官山本英輔中將)

荒井仁取社長の 自決を迫る
吉木振興會理事が 個人の資格を以て

【仁川電話】注目された仁取定時株主總會の廿六日朝、仁川府勢振興會理事吉木善作氏は仁取に荒井社長を訪ひ、個人の資格で府民大會の決議に基づき自決をうながしたが、內地より鮮島滯留中に在る朝鮮人商人は多數門戸を閉して休業するなど早朝から府內一帶に非常の緊張味を呈し仁川署では私服員數十名の警官を配し東川署長自ら陣頭に立ち、正私服警官を指揮總督府內は勿論、取引所附近一帶を嚴重に警戒した。仁川府民側の合併移轉反對株主約百名は正午より續々仁川公會堂に集り吉田振興會長、河野株主同盟會長を中心に對策につき協議を遂げたる後午後零時五十分列をなして會場に臨んだが、多數群衆は公會堂において氣勢をあげたる後取引所附近に押し寄せた

株主總會開かる 紛糾裡に審査
風を孕む仁取合併

【仁川電話】紛糾を豫想された仁取株主總會は廿六日午後三時から開會、仁川側合併移轉反對株主約百卅九名を始め京城側株主小杉京取社長、池田長次郎外役員賛成株主全員を合はせて約四百卅名會議場をうづめ、取引所側から荒井、古城、張等鋒、田中等の前重役出席、委任狀調査のため意外にひまをとり定刻よりおくるゝこと二時間、漸く開會、荒井氏議長席につき開會を宣するや仁川側の合併移轉反對株主村田學氏より委任狀の審査を要求して審査することゝなつた、村田氏は委任狀によりて解決つかざりし實例を上げ審査を要求し仁取株主全部これに賛成して荒井議長議事を進行せんとするや古川株主を初め仁川側株主總立ちとなつて『議長横暴』と大聲叱呼し反對株主十數名は議長の前に總立となり議長の席をたゝいていきり立ち議場修羅場と化せんとし反對側より吉木、村谷、松木の三氏を委員として三時二十分委任狀の審査に入つた

昭和倶樂部で 爭議傾向聽取
產業保護閑却の 取締りを排す

【東京電報】貴族院昭和俱樂部では、二十五日午後一時卅分から會合を開き目下白熱的爭議中の東洋モスリンの梅津議吉氏外工場主五名を招き最近の爭議の傾向および小中工業者の打擊につき說明を聽取した結果『中小工業者は爭議に依て苦境に立つのに取締りは產業保護を閑却してゐる』といふに意見一致し午後六時散會した

公費の宴會 禁止を通牒
各地方長官へ 內務省から

【東京電報】未曾有の歲入減に緊縮の上の機密費も三割減となつたので、內務省では相當懷が淋しくなり、二十五日潮次官から各地方長官宛に公費の宴會禁止の通牒を發した

教育勅語渙發 記念祭と神宮

明治大帝陛下が教育に意を止めさせられ、國體の淵源に溯つて國民の履み行ふ所を明示し給ふて畏くも教育に關する勅語を降されてから今月三十日を以て早くも四十年を迎へる事になつた。この日明治天皇の御ゆかり深き朝鮮神宮においては午前九時から總督、總監、學務局長以下官民多數參列の上恭しく教育勅語渙發四十年記念祭を執り行はれると。因みにモーニングコート又は紋付羽織袴以上着用の者は誰でも參列を許される由

吳鐵城氏歸奉
南方の張氏と同道 學良氏と時局協議

【奉天廿五日發電】吳鐵城氏は國民政府委員張繼氏と共に午後七時四十分北平より歸奉した。閻、馮總軍善後策、東北黨務問題、出兵問題等に就き張學良氏と協議の上張氏は第四次全體會議に出席のため一月初め歸南の豫定である

愛宕山放送局 テストに成功
あす晴れの本放送 いよく折紙つく

【東京電報】二十七日の記念すべき本放送を前に愛宕山放送局は二十五日夜最後のテストを行つた 十時半ごろから早くも米國RCA會社のボリナス送信局から指揮を經てジャズが聞えはじめ十一時になると札幌からハリウッドからのロスアンゼルス箇事からなつかしい日本語で呼びかけがある。放送局內はこの前よりずつと良成績だと大喜び、テストはかくして深更一時まで續いたが、これで晴れの本放送もいよいよ折紙がついた譯だ

亞細亞局課長 三浦氏來鮮
過般の間島事件調査の爲め

【東京電報】外務省亞細亞局第二課長は約四週間の豫定で廿六日午後九時四十分東京發間島に向ひ、過般の間島事件の眞相を調査することゝなつた

ブラジル大統領 退位要求拒絶

【リオデジャネイロ廿五日發電】ブラジル大統領ルイズ氏は大統領退位の要求を拒絶してゐると公式に發表された

……會……

龍山大本山一千年御遠忌 眞言宗總本山龍翔寺別院である生駒山龍開寺では來る二十八日聖僧大星御前日に相當するをもつて一千年の御遠忌の大法要を營み天皇の御聖殿にそひ奉るべく勅使の差遣を乞ひ法要を修し國開寺において『聖國大星と護國寺』等の講演あり

鹿兒島物產展招待宴 目下南大門通商工獎勵館で開催中の鹿兒島縣物產展覽會では廿七日午後六時半から朝鮮ホテルに總督府水利課長、土地商工課長その他關係者新聞關係者を招待、同會を代表して池水府事の謝辭あり、土地商工課長の挨拶に對し鹿兒島縣との取引についての所感があつて後閉宴で種々意見を交換して午後九時過ぎ盛會裡に散會した

報德會講演 京城報德會では勅語御下賜四十周年を記念するため廿九日午後七時より朝日座院へ鮮總督府社會課長、大山一夫氏の講演を行ふ、無料聽講歡迎

寺丘學會 の開城史蹟巡りは十一月二日に變更したが一行は同日午前八時四十五分京城驛發朝鮮史編修會川口顧問の臨地講演あり午後三時よりは開城府廳階上にて左の史蹟講演あり 午後九時五分京城驛着列車にて歸着

▲開城の歷史的回顧 中村本府修史官
▲高麗の文化 前田城大助教授

……人……

◇藏谷小波氏(小波會長)二十六日夕入城前國へ ▲劍持完次氏(同理事)同上 ▲宮井朝範氏(同主事)同上 ▲多賀秀敏氏(北府務部長)同上 ▲阿部明治太郎氏(平南府務部長)同上
◇奥村重次氏(殖產銀行支店長)二十六日朝入城同上

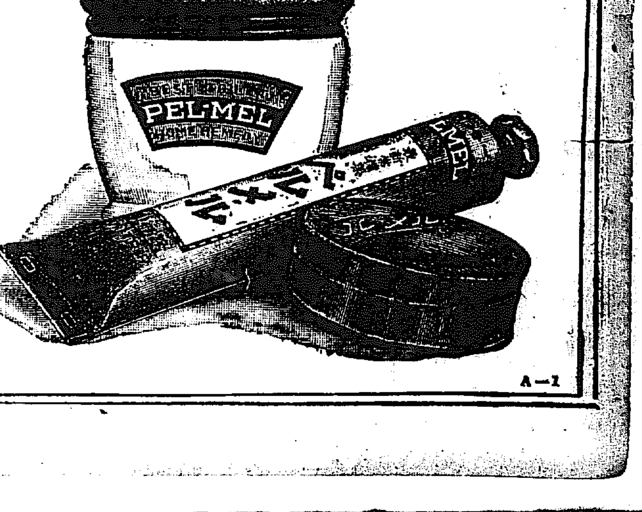
あすの天氣(27)

晴

高氣壓は滿洲北部から朝鮮に擴り本邦方面は氣壓が低い、全鮮一般に天氣が良く氣溫は昨朝より稍々下つた、明日も天氣がよい

刺靑倜儻話
今日休載

一步進んだ新常備藥 ペルメル 最強度メンソレル劑



驚くべき效力
外傷一切に、火傷に
顏剃後の消毒保健に
化粧下の生地整養に
肌の荒れ鉛毒豫防に

ペルメルを患部に塗擦すると直ちに驚くべき微妙な變化が起ります
▽先づ皮膚面が引き緊められる
▽血液の循環が著しく良くなる
▽細菌が悉く撲滅される
▽炎症や充血が消散する
▽諸種の創面が癒合する
▽上皮が滑らかに艶を生ずる

即ちあらゆる傷を治療する力と皮膚面を美しく整ふる力と二つの効力を持つ所にペルメルが家庭の常備藥として他の藥の追隨を許さぬ獨特の價値があります
御剃りから起る丹毒、手足の傷から侵入する破傷風、恐るべき敗血症の危險はペルメルの塗擦だけで完全に防ぐことが出來ます
肌の荒れ、手足の荒れ、痛み、疲れ、凝り等に對するペルメルの奇效は確かに驚異的です。一と度で痛みを忘れるに充分です。運動家は捻挫傷や筋肉痛に最も良いペルメルを摘用せられることをお薦めします
醫學博士氏は家庭の常備藥としてペルメルが最も適切有效であることを力說されて居ります

ペルメルは輸入家庭藥に比して、遙かに良く非常に廉價です

ペルメル 外用藥

小型(廿錢) チューブス(卅錢) ポケット用(四十錢)徑用(一圓)
全國各藥店、百貨店、化粧品店にあります

製造本舗 大阪土佐堀三 上山ペルメル共同商社

逝く秋の漢江に身を投げた二人

男は滯在中の旅の會社員　女は本券のうさ子（十九）

逝く秋の一夜さ、漢江の暗が若い二人の生命を呑んで、哀愁の氣を漲はせて流れた、戀の果、秋にもの寂しく彩る事件があつた――廿五日深更、漢江人道橋の下、深い淵に若い男女の投身自殺があつた廿六日朝ボート番人が緩い流れに浮かぶ抱合の姿を發見急報した結果、龍山署より係官出張、すでにこときれた二人の檢死を行つた男は黒背廣の洋服、女は濡れ羽島田も美しく、抱き合ふ姉のしごきがなまめかしかつた、取調べの結果、男は大阪の日本蓄電池製作所社員で一ヶ月程前から備前屋旅館に止宿中の小山誠一（三）女は京城花街に若さと美貌で聞へた本券の藝妓うさ子（一九）で小山が滯在月余のうちに馴れ染て、深い緣と社金を費消した苦しみから二人がまゝならぬ世を儚じて求めた情死と知れた

赤い模様の着物が浮いた
鐵道橋下の附近で　發見した人の話

心中を遂げた場所は鐵道橋下鐵道局ボート置きの水ぎはでこれを最初に發見した鐵道局のボート番組乙南は語る

『丁度今朝九時半頃でした、先方にあるボートの浮かんでゐる附近で赤い模様の女の着物が浮かんで居ました、不審に思ひながら近よつてみると一人ではないらしく、てつきり心中だと考へ附近にゐた人にこの旨をつげ直ちに交番に告げました、なほ河岸には女の草履や、男の服がぬぎすてられ池田麗子と小名刺もありました、何時頃心中したかわかりません、何時頃警察に屆けた時は搜査網が出て居ました』

ふたりを繫いだ花月別莊の逢瀬
金に窮した果か

小山は一ケ月前社用を帶びて來城したが偶々一夜遊んだ花街の情緒におぼれ、以來、南山の麓、花月別莊に流連の日をつゞけて、本券藝妓（芳本席抱）うさ子と馴染みを重ね、飽くなき傾向の世界にひたりきつてゐたが、大阪には妻のある身でありまたその間に社金を費消しその後始末にも困じはててゐた、女は大阪生れ、本年八月迄大阪新町に左褄をとつてゐたもので、妓名を謳はれてゐたが、莫大なる借金と身の行末をかこち、ゆきつまつた二人が、世をはかなんで、遂に合意の死を決し、男は廿四日朝、旅館内の自室を手廻りよく整理し、花月別莊に至り、女を連れて、どこともなくさまよひ出た。その際、男は知合なる府内本町二丁目トモエ帽子店内中尾一郎氏に宛てゝ、死ぬ旨を認めた遺書を郵送したので、中尾氏は大いに驚き、すぐ本町署に依頼し行衛搜査中であつたものである。が、一日を死出のかどでと二人で遊びくらし、遂に暗の二十五日夜漢江の流れに身を投げたものである

四千圓餘りを費ひ込む

小山は現住所大阪西區北堀江通一ノ二五、京城に來て以來蕩盡に耽溺し、備前屋旅館にも三百圓、花月別莊にも八百圓の借金ができ、費消した額は四千圓にものぼるものとみられて居る、本月十六日叔父である大阪南區久左衞門町小山形三郎（？）氏が來たか多額の借金に整理も手につかず、悶壓して了つたので、以來死を決してゐたものらしい

內緣關係か
大阪にゐた頃に

女は京畿大阪西新町南通一ノ四六（本名池田タツ子）置屋戸主となつてをり大阪新町で働いて居たが前借二千八百圓で本年九月五日抱へ町一丁目五十二仁平こきだに抱へられて來城し、芳本席から店出しをしたが、大阪時代から小山とは深い仲で、一時大阪で內緣關係で同棲して居た模様であり小山が本年九月廿四日來城以來、むかしなつかしく深くなりあひびきの金につまつたのと、女も借金に世をはかなみ、死を決したものだといはれてゐる

關係者現場へ

兩人情死の報に、關係者は廿六日正午頃漢江畔まつど喫茶にあつまつてをり龍山署員も出張し、また日曜のことゝて行樂の人々多く、時ならぬ混雜を來して居る、本券からは松永定治郎、大宮京次郎氏等、はじめ芳本席の人々馳けつけ父小山の知合なるトモエ帽子店の中尾氏、備前屋主人などあつまりむしろに覆はれた變りはてた二人の遺骸をかこんで後始末を講じてゐる

廿四日に出たきり
備前屋の談

右につき備前屋旅館伊藤安□人は左の如く語つた

丁度丸一ヶ月滯在して居られましたが、大變温和しい方で、男前もよく、女中などにも親切でした、別に藝妓や仲居が來る譯でなし、電話もかゝりませんでしたが、多少遊んでゐられたらしい樣子です、しかしまさか死なれるとは思ひませんでした、朝鮮は始めてゞ、蓄電池を賣込みに來られましたが西鮮の方はさう忙しさうでなく、その後伯父さんといふ方が見えましたがこれとて大して變つた樣子もなかつたのです、私の方は二十四日朝出られましたが平素と特別に變つた樣子は見受けませんせん今夜妓と心中をされたと聽いて驚いてゐる所です

印章を僞造

府內南山町二丁目一六洋服外交員岡村仲藏（三〇）は昨年來本町一丁目の印判屋千代田號で高等法院書記後藤町一丁目の某氏から有偽造印章を行使する借證書を作成して、二百五十圓の印章を僞造し、その四百五十圓を借出さんとして未遂に終つたこと、この程本町署員に探知され、二十四日送局になつた

哀れ深し鐵道橋下（情死の場所と藝妓うさ子）

學生馬術大會（けふ騎馬隊にて）

航空風景（7）

R一〇一號の遭難　ツエッペリンの飛躍

空の巨像航空船はからして發達した

獨は成功し　英は爆破

獨のツエッペリンが世界征空の榮冠に輝くとき、R一〇一號は爆破して多數の死者を出して、英の空いたずらに暗い。航空風景の明暗相は眺める人々にも感慨を深める。勝者の榮譽はさる事ながら航空途上の犧牲となつた人々の英靈は恐らく世界航空界の守護神として永劫に無敵の航空機を導くことであらう

世界の大船　僅々三隻

飛行船の國際競爭は英國と獨逸の對立である、世界にある大航空船は、僅に三隻よりない、この第一がお馴染のLZ一二七號ツエッペリンであり、これに對立するのが英のR一〇〇號、といま はない爆破したR一〇一であつた。三番目はツ號の姉妹船で、歐洲大戰のあと米が賠償としてドイツより受取つたZRⅢ號、いまのロスアンゼルス號である。吾國にも飛行船はあつた。雄飛號、S三號など、みな爆破して今はあとを斷つた。苦難の飛行船であり、世界飛行船史も暗澹たる色に彩られてゐる

百隻の犧牲　二百名の死

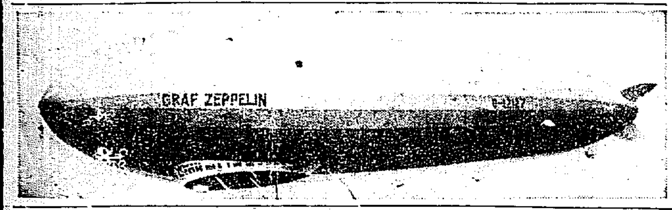
歐洲大戰後、將軍のために建造した航空船は百隻に上る。この犧牲となつたのは二百人である。英のR三四號は一九二一年一月暴風のため機體が破壞された。同年八月その姉妹船R三八號が爆破し四十四名の犧牲者を出した。一九二二年イタリーの羅馬號が墜落破壞卅四名の死者を出した。佛のヂスミュードを乘せたまゝ行方不明となつた米國のシナンドア號は一九二五年七月分裂破壞し、一九二八年五月ノビレ少將の北極探險でイタリア號は十二人をのせて永久に吹き流された。R一〇一號がトムソン航空相以下と共に爆破したのは世界七番目の大航空船の悲慘事であつた

三馬力から　八五五〇馬力

ツエ伯號も昔は小さかつた、一八七二年に三馬力の瓦斯發動機をつけ、普通家庭に用ふる灯用瓦斯を充塡し、發動機はこの瓦斯を吸入して運轉した、その後ガソリン機關が發明され、氣囊中に水素瓦斯を充塡し、別に液體ガソリンを積載して發動機の燃料とした、一九〇〇年頃はまだツ號も貧弱で、僅かに十四馬力を一個備付けた位、現在のLZ一二七號に至つてはマイバッハ發動機八五五〇馬力五個を設備し、天候險惡ならもに大西洋横斷も行ふし、太平洋の波浪を悠々と越へる。

貧乏國では　とてももてない

水素は一立方米が邦貨十三錢ばかりに當る。これを大航空船に充塡するのは貧乏國のなし能はぬところである。ロスアンゼルス號をドイツから米國に投入さすときにガソリン二三〇〇キログラム、滑油一二〇〇キログラムを消費し、このため大氣中に放出した水素ガスは二四〇〇〇立方米に上つた。まことに高價なものである。そこでこの水素を徒に大氣に放出せず有效ならしむる研究が行はれた、そして今日では或る方法が考出されてLZ一二七號の世界一周飛行には試驗的に使用されたといはれる



新發明の　瓦斯體燃料

ドイツは今度新瓦斯燃料を發明した、ドクトル・ブラウ氏の研究で原油を原料としてつくり、獨逸フリードリヒスハーフエンに設立された新瓦斯燃料所で製造してゐるツエ伯號はこの新瓦斯を充塡して發動機の燃料として居る、これは世界が注視してゐる事實である。

R一〇一號と　ツエ伯號

英國のR一〇一號はツエ伯號に對抗する好敵手であつた、發動機には粗油を用ゐるティーゼル機關を採用し、內容構造を異にして相對してゐた、ツエ伯號はガソリンエンジンを取付てゐる、それ故に製作取付等は比較的容易で、氣囊充塡用水素の損を節約する事が出來るが不時着陸した場合にガス體燃料は、どこでも得られぬので、ガソリンを用ひねばならない之に反してR一〇一號はティーゼル・エンジンなので燃料の消費量がすくなく、燃料費が安く、火災を生ずる虞れがすくない利益があるが、氣囊充塡用水素が多量で、その放出量がやゝ大であり、又發動機の取付がむつかしい點があるツエ伯號がティーゼル・エンジンの本場であるドイツであり乍ら瓦斯體燃料を採用し、却つて英國がティーゼル・エンジンを採用したことは面白い對象とされてゐた

爆破と榮　譽の兩面

R一〇一號が爆破したのはまだ記憶に新しい、ツエ伯號は更に新聲明によつて、威容をましたと傳へられる正に明暗の相である。航空船はいづこに行くか。航空風景の展開は興味をまつて眺められる ―寫眞はツエ伯號―（終）

霧晴れを待つて金剛山の上空へ

來年の春ごろまでには遊覽飛行も實現か

天下の絶勝金剛山の空中映畫は日本空輸會社の手によつて完成されることになり二十六日午前九時汝矣島飛行場を出發する筈であつたが早朝來の濃霧で金剛山一帶も撮影困難の情報あり佐藤航空官、備前航空京城所長、大西本社營業部長、樋口日活撮影技師、桑島飛行士、佐久間機關士の一行はしばらく

霧の晴れるのを待つてゐたが幸ひ午前十一時頃より霧は全く晴れ、絶好の飛行日和となつたので一同はいよ〳〵元氣を回復し一行のほか鐵道局前田氏案內役となりそれに江原道警察部長同乘し桑島飛行士操縦の下に午前零時卅分汝矣島飛行場を出發、一行八名はいづれも大元氣で天下の絶勝金剛山空中映畫完成の途にのぼつた

一行の汝矣島歸着は三時三十分頃でこの間僅三時間の間に金剛山の空中映畫が撮影されることになつてゐる、なほこんどの飛行はたゞに金剛山の神秘境を內地及世界に紹介するばかりでなくこれが飛行情況の好結果はかねて登山者のみ多くして實現出來なかつた、金剛山探勝遊覽定期飛行が日本空輸會社京城支部の手によつて來年夏金剛山の山開きとゝもに實現されることになるのでその飛行狀況は興味をもつて見られてゐる

二百六十二名の死骸

【アルスドルフ廿五日發電】過般のウイルヘルム炭坑爆發犧牲者二百六十二名の死骸は本日埋葬された

二つの珠算競技（上は府廳、下は管理所）

二つの珠算競技會

府の競技會

京城府主催の珠算競技會は廿六日午前九時から社會館に開催、府廳職員四百名が集り、中村税務課長の挨拶ではじまり、複雜な競技を二分位ですます神技にみる人々を驚かした

▲第一 見取算競技 1李鎭來2尹東植
▲第二 見取算競技 1南敏熙 2金秀3中村龍志郎
▲第三 見取算競技 1金燦2裴元奉3金淳孝
▲第四 見取算競技 1慶□□ …
▲第五 讀上算競技 李春鎭、李鶴來
▲第六 讀上算競技 南敏熙、野田謙武、山口綱藏、山之內俊夫
▲第七 讀上算競技 金淳孝、朴大英、住浦偉太郎、
▲第八 校數會計競技 獨算競技 1生田八十2住浦偉太郎3西原ハルエ
▲第九 讀上獨算混合競技 1尹東植2李和雨
▲第十 讀上獨算混合競技 1山之內敏夫2谷口隆3南敏熙
▲第十一 讀上獨算混合競技 1南興祿2裴元奉3住浦偉太郎
▲第十二 讀上算獨算競技 1生田ハナ2西原ハルエ3住浦偉太郎
▲第十三 加減乘除競技 1鄭□□2□□元3李□□
▲第十四 二人聯合讀上算競技 1高木康男、久富良三2朴大英、金重熙3李錫元、鄭□□
▲第十五 二人聯合讀上算競技 1住浦偉太郎、生田花子2裴元奉、朴點基3橋口秀直、鄭德興（正午休憩）

貯金管理所

京城貯金管理所主催の珠算競技會は廿六日午前九時公會堂に開催、遞信從業員九百名に、府內各銀行會社の選手も加はり、各種競技に賑はつた

一、無級者個人獨算競技 A組 1熊谷政太郎2稻仲晋3兒玉ツル B組 1中村花子2西ナツ
二、初級者個人獨算競技 1田中松枝2張□鳳3高木富美
三、七級者個人獨算競技 1福岡清生2竹村周作3宮川都博
四、六級者個人獨算競技 1河村トミ子2山田俊行3淺野
五、讀上算競技 石川龜次郎、野井勝
六、見取算競技 1末廣敏雄2岡田幸雄3和田龍登
七、郵便貯金利息算競技 1末廣敏雄2金貴化3大岡英雄
八、五級者個人獨算競技 1磯田榮子2大岡英男3濱崎義男
九、加減乘除競技 1加藤□2和田龍登3宮原正雄
十、郵便貯金加入競技 1金貴化2末廣敏雄3武笠コマエ
十一、四級者個人獨算競技 1山下政喜2小林ハツエ3赤峰要三郎
十二 讀上三面競技 永谷巖根、柳澤隆子、藤村岩次郎
十三 三級者個人獨算競技 1松本喜代子2濱田菊子3柳澤隆子（正午休憩）

品質日本一

ヤマサ醬油

景品附賣出中

御買上の好機!!

詳細は御近所の醬油店に御問合せ下さい

宮內省御用達　ヤマサ醬油株式會社

丸帯五百本贈呈の大懸賞

（〆めてゐるのも持つてゐるのも賞品の丸帯です）

主婦之友の思ひ切つた大計畫

ハガキ一本で誰にも出來る

▲『主婦之友』は、さきにダイヤモンドの指輪を賞品として大懸賞を發表しましたが――その當籤者名は十一月號誌上に公表――今度は更に大奮發をして、京都西陣の丸帯五百本を贈呈する大懸賞を計畫いたしました。

▲懸賞の方法は至つて簡單なもので、お子樣方にも出來ます。そしてハガキ一本で解答のされるものですから、誰方も、どうぞ奮つてお出しくださいませ。

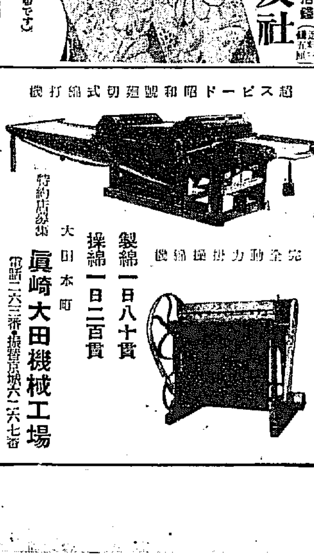
▲『主婦之友』が、かうして思ひ切つた大計畫を發表するのも、唯だ一つの雜誌に一生懸命に働き、また雜誌を愛讀者のものと考へてゐるからであります。こんな大計畫の發表されてゐる十一月號は、『毛絲編物の獨習號』で、スバらしい大評判大賣行きです。

▲賣切れぬうちお求め下さい。

▲主婦之友十一月號は價五拾錢（送料二錢）

東京神田　主婦之友社（振替東京一八〇番）

超スピード昭和號廻切式綿打機



完全動力摺操綿機

製綿一日八十貫　操綿一日二百貫

特約店募集

大田本町　眞崎大田機械工場　電話二六三番・振替京城六二六七番

謹告　來る廿八日秋季公休仕候　京城料理屋組合　本券番

謝近火御見舞　京城古市町四三　朝鮮運輸計算株式會社

謝近火御見舞　古市町四三　川崎鐵網工場　京城出張所　電話本局二五五七番

謝近火御見舞　古市町四三　岡村製菓所　電話本局一四八一番

謝出火御見舞　京城驛前　中央ホテル　賀島增江　電話本局七二九番

謝近火御見舞　京城驛前　林屋旅館　電話本局六二九番

謝近火御見舞　京城驛前　ホテル東洋　電話本局二五八番

謝近火御見舞　古市町一四　中條齒科醫院

京日案內

五號活字十五字詰五行一回登載料金五拾錢　一回每ニ五十錢　廣告ニ限リ特ニ前納ニテ揭載ス

職業 自宅家庭新事業　確實男女自宅デ出來ル仕事有　見本星カタログ郵券十錢要ス　大阪西區本田通二丁目　進榮社

外國　保險加奈陀サン生命　ニユージーランド火災　內地人社員五名招聘　志望者履歷書持參自筆午前九時ヨリ十時迄ニ來談　本町一丁目聯合ビル內本城屋商會保險部

鮮人　資本家を望む　初給百圓位住宅旅費給與赴任地郡內都市　社に照會あれ

寫眞　修整技師二名至急入用　本人見本持參來談　京城府黃金町三番地ノ一〇九號　寫眞修整部門

代診　經驗ある內地人一名至急募集　希望者は履歷持參の事　京城本町二　電本五〇七　佐藤內科醫院

內地　人高級外交員募集　月收百圓以上、本人直接來談　京城明治町三丁目六六　共榮社

ラヂオと蓄音機製作と修理專門の　京城府本町四の八　三九二電機商會へ　電本三九二番

恩給　簡易に有利な貸付其他金融　京城府永樂町一（中央館北側）マルナカ商會　電本三七六九

恩給　年數四ヶ年分迄即時　立替付與に應じます

ほね　つぎ・うちみ・くじき治療所　明治町交番より入る　武藤柔道整骨院　電話本局二一七

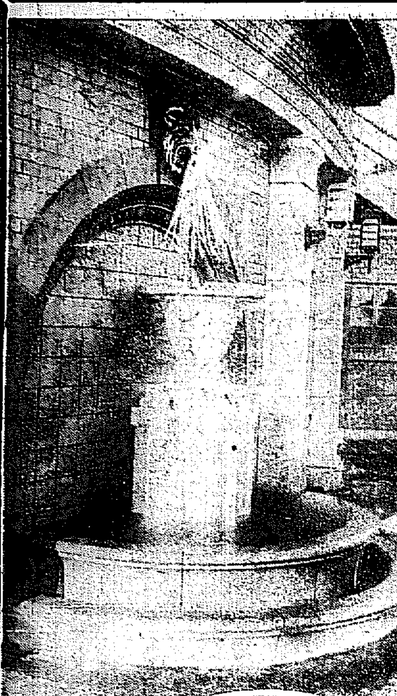
入院随意

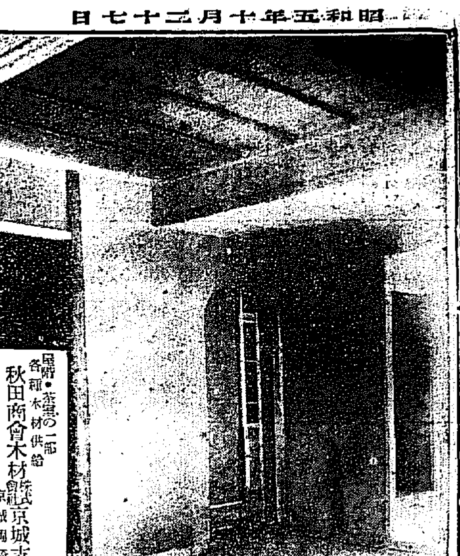
譲安　飲食店道具付　二階四間下五間　龍山電話六一三　兵町山家旅館

新裝の三越

屋上庭園の一部
明治町二・天野彩翠園施工

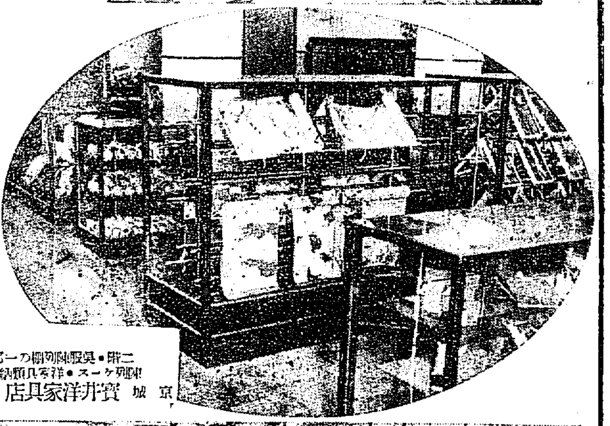
三階社交室の一部
貴賓室・社交室・其他高級家具納入
株式會社 横山商店 京城本町一


屋階噴水塔 京城府黄金町二 池田商店
テラコツタ工事・タイル張工事施工
テラコツタ使用才數約三六二〇切
タイル使用數六十八萬個


屋階・茶室の一部
各種木材供給
秋田商會木材株式會社京城支店 京城岡崎町

日本エレベーター製造株式會社 朝鮮總代理店
株式會社守谷商會京城出張所

四階正面陳列の一部
陳列ケース・洋家具類納入
青木洋家具店 京城本町三

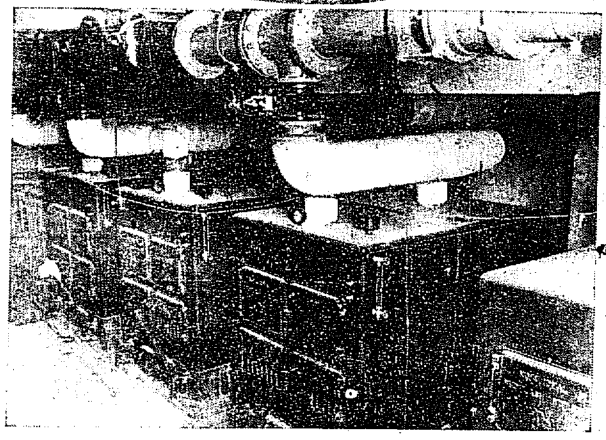

二階呉服陳列棚の一部
陳列ケース・洋家具類納入
京城 寶井洋家具店 笠井町

三越京城支店新館御新築ニ當リ

各側窓ニ　日鋼式　鋼製開キ窓
各玄關出入口ニ　日鋼式　鋼製扉
天井塗下地ニ　日鋼式　ハイリブラス

御採用ノ榮ニ浴セリ

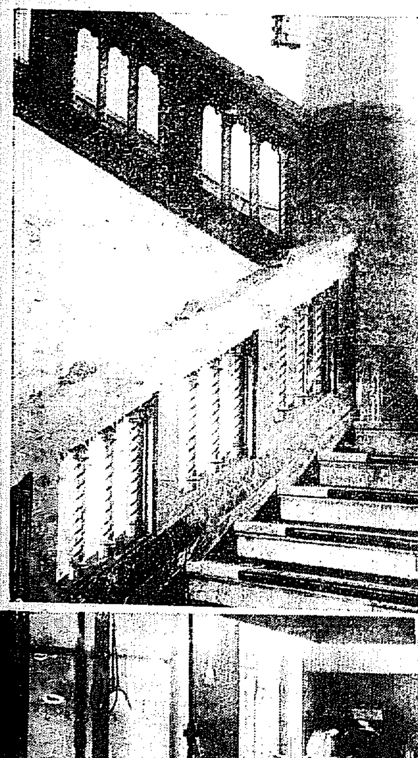
京城古市町二十（國際運輸ビル）
日本鋼材株式會社京城支店
（舊名日本トラスコン鋼材株式會社京城支店）
電話本局長一三〇六番


地階ボイラー室の一部
暖房・給水・衛生・裝備設計施工
株式會社 須賀商會京城支店 京城黄金町二

三越京城支店新築工事概要

一、位　置　京城府本町一丁目五十二番地ノ五
一、敷地面積　七三〇坪餘
一、建　坪　四百三十五坪（附屬屋共）
　總延坪　二二五二坪八八
一、建築様式　近代復興式
一、工事工程　土工着手　昭和四年三月十七日
　地鎭祭　同年六月二十七日
　建築工事着手　同年七月二日
　上棟式　同年十二月十四日
　竣　工　昭和五年十月二十一日
作業日數　五百二十一日
使用總延人員　七萬五千四百九十六人

合資會社 多田工務店 施工


大理石階段の一部 合資會社 京城大理石製作所 京城岡崎町六九 電話龍山一一四二番

煉瓦供給
永登浦製品
七十五萬個
京城南大門通二　京城煉瓦共同販賣所　電話本局三一六一番

四階食堂炊事場の一部
暖房・給水・衛生・消毒・設計施工
杉山製作所 京城竹添町二

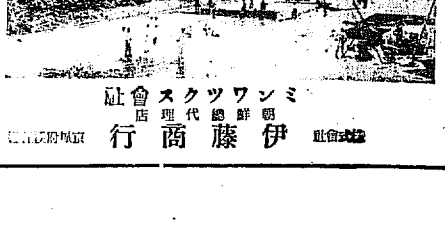
電燈工事一式施工
森電機商會
京城黄金町一
電話本局二三四八番

砂利 川砂 供給
朝鮮砂利株式會社
京城元町四丁目
電話龍山一〇〇二番

木材供給
材木商 津下商店
京城漢江通一三
電話長龍山二二九番

ミンワツクスメンブレンシステム
防水工事

屋上防水工事（ニデライ施工約六〇〇坪）


地下室防水工事（ニデライ施工約八〇坪）

ミンワツクス會社
朝鮮總代理店
株式會社 伊藤商行 京城府

割引の形式で引込線料金値下

現在の社會相に鑑みて……

商工會の運動奏効

馬山住民に大なる衝動を與へた引込線料金値下問題に就き目下上城中の五十嵐理事よりの入電によれば電十燭は他地方の夫と同額で直ちにこれを改訂することは統一上不可能であるが併し茲で他地方における料金の制定せられた當時は何れも好況時代に屬するので今日は不況のドン底であるといふことゝ殺人的米價暴落の現狀に直面して苦惱すると米を以て大宗とする該南地方の荷主側即ち生産者においてかゝる高率の電燈の負擔には堪へないと見なければならぬ及中小農業者救濟の目的の下に本府においては米價の維持策に腐心し農業倉庫の設置並に低資の融通策に就き全力を注いで對策を講じつゝある今日なれば朝鮮鐵道側において馬山商工會の陳情に對し非常の同情を以て恰もこれにあたり慶南線の買收時期も僅々五月を餘すのみにあればこの際將來不安時代の弱狀を無視して迄も慶南線において大なる利益を見なければならぬといふ譯でもなく結局現在の社會相に鑑み當分の内使用料金の割引をなすといふ形式において値下を見るであらう序に順應した値下を見るであらうとの入替料問題も有利に解決したとの報があつた（馬山）

成南米の格付決定

大阪堂島市場から入電

二十四日大阪堂島市場から元山穀物市場へ左の如く成南米の格付決定したる旨入電があつた

成南二等一圓八十錢同三等二圓四十錢同四等三圓四十錢

右によると成南二等米は昨年通りで趣の尾三等は堂島標準値より二圓四十錢の格下げとなつた譯で深川の格付（本年三月）の二圓九十錢に比すれば五十錢即ち關東より關西において成南籾の尾米はそれだけ格上げを見た譯である、これによつて見ると深川の格付は未だ入電がないが或は關西にならつて相當格上げされるものと當地穀物商は見てゐる（元山）

馬野年同期競技會で慣例により優勝旗爭奪戰を開催する昨年は馬山鐵道チームが月桂冠をかち得て優勝旗を獲得したが本年は各チームの選手達は何れも火花を散らしての猛練習をなしゐる由なればこの榮冠果して何れに歸するかファンの興味を惹いてゐる（水原）

不作の上に米價安

祟られた牛頭水利組合

豐作でさへ穀價暴落のため惱みぬいてゐる所へ春川牛頭水利組合は平年作よりも二割減收の凶作で由來ある夏、最も水を要する時期にひでりにやられて穀はカラッキのが大半と來てゐる有樣、同組合の利權二百三十町歩に命をつないでゐる二百余の地主連は水税にも滿たぬ收穫高だとこぼし、四百五十余の小作人は肥料代にもならぬと憂鬱顔面の狀態である、それに例の水利復舊工事費十四萬圓の半分は組合員の負擔であるから來年はうんと負擔が大きくならうといふので、今や牛頭一帶には不安の空氣が漲つてゐる、なほ同組合全體の收穫高は平年作八千石だつたが、今年は六千石だと（春川）

玄米より白米が安い

最近江景市場でも地方の出廻り漸次旺盛となるにつれ白米一斗一圓五十錢に下落したが玄米三等一石十六圓見當から比すると反つて白米が安いといふ珍現象で目下上物籾一斤百六十分三錢五六厘の見當である（江景）

紛亂の境より蘇つた群山商議

先づ二大問題の解決に邁進せん

群山商業會議所は官廳の決定と共に陣容新たに成りいよく近日の門出にとることとなつたが差寄り當面解決を要する問題としては群山多年の懸案たる群沃間鐵道および群山頭岡間港灣問題であるが群沃間については同路の形勢極めて順調にあり案外に圓滿有利に解決を見るものと豫想さる次に穀物市場改善問題については商議所評議員側に於ても總出にて二十五日より出動募手に着手することゝなり遲くも十一月中には終了の見込みであるとそれより商議所では順を追ふて未了の問題を解決し同時に新規事業をも計畫するとのことであるが差當り目下のところは以上の問題解決に向つて全力を傾注すると（群山）

側の件に關し協議したがいづれもそれぞ實行方法を決議し午後九時散會した（群山）

群商二評議員留任勸告

群山商業會議所評議員檜垣孫三郎、松原鉉三兩氏の辭表提出に對し過日正副會頭の評議員會において留任を勸告することに決定したがその後聞くところによれば松原會頭、脇田副會頭はこの程檜垣氏を訪ひ『會議所の顧問格として是非留任せられたし』と極力勸說するところありこれに對し檜垣氏は勸告を容れざるも大體承諾するものと見られてゐる、なほ松原氏については初評議員のとて評議員全部の補へて勸告する必要あり目下評議員中二三の旅行者があるので歸群次第勸告することになつてゐる（群山）

群山府協議茶話會

群山府協議會員茶話會は二十四日午後五時半より府廳樓上において開催鮮人市場移轉、町名改稱、學校組合移轉、府協議會移轉平、群山鐵道全部開通につき祝賀會開催につき懇談……

穀物検査所落成式

鐵原穀物檢査支所は業務膨脹に伴ひ事務所狹隘の爲め總工費七千餘圓を以て煉瓦二階建新築中の處今回完成したのでこれが落成式を二十五日午後二時から擧行した、式場には李江原道知事、同會計課長の一行および近郡および當地における所道關係官民有力者五十餘名臨席落成式執行式後階上で開宴あり午後四時散會した（鐵原）

水原の庭球大會

十一月二日開催する

水原庭球會主催本社後援の第十回庭球大會は十一月二日午前九時から水原……

獨唱と映畫の夕べ

藤本政子孃獨唱 黒田進氏贊助出演 廿八日咸興劇場で

京城三越の新館開きに招かれた臨時間投一行の花形、コロラチュアソプラノでは本邦有數の唄ひ手と稱せらるゝ藤本政子孃……コロムビア專屬の聲樂家でハイバリトンかなテタニツタは山田耕作氏の激賞措かざる天才ピアニスト君島愛子孃の一行は來る廿八日午後七時から咸興で咸興體育協會及本社咸南支局主催、北鮮時事新報社の後援で獨唱會を開く、會費は、四廿錢均一圓、學生子供五十錢……咸興體育協會の財源たらしむべき目的の下に一般的プロを完成する意味で獨唱會の後に映畫大會を催ふは、咸興における公會極限本政子孃一行は新都興南に乘込み有益な十卷を提供することになつてゐる興南俱樂部主催の下に同地小學校において廿九日午後七時からステージに立つ筈、同日の入場料は一圓であるが何卒都督さつた催しの前景を持たぬ土地だけに世話人の意氣込は素晴しいものである（咸興）

元山の官師設置

陳情書を携へて期成會長一行來る

期成會を組織しいよく具體的運動を起した元山における官立師範學校設置要望熱は急激的に高潮しいよく其の第一歩を踏み出すべく二十六日午後十一時發列車で杉野會長星野、南副會長および北谷の諸氏出發上城し本府陳情要路の際齋藤總督に提出する陳情書左の通りである（元山）

官立師範學校設置に付願

謹啓 官師の件につきては去る昭和二年以來元山商業會議所、元山府協議會、元山學校組合會或は元山繁榮會又は之等の連署を以て數回に亘り懇願致し來り候ことは御熟知のことゝ奉存候而して先般來傳聞する所に依れば當局においては京城を中心とする師範學校三ケ所の設置地は既に確定案中とのことなるが北東及西南方面二ケ所の位置は目下御詮議中の由承知致居候而して朝鮮の東北部方面における我元山府の地位は各都邑中最も古き歷史を有し咸鏡南北道及江原道の中樞に位し之等地方の子弟の教育に便宜にして其の位置の適當なること、風光明媚にして極めて衞生的なること、生活費の低廉なること、陸に海に生徒の心身の鍛錬に總て所要の好條件を具備すること、その他文化的の施設の一通りを備ふること等は恐くより教育に携はれ人士の等しく唱ふるは勿論一般的に何人と雖も異議なき事實に有之加ふるに元山及その附近の住民は思想堅實穩健にして先年來各地に頻々として勃發したる學校騷動の如き之を見ざるの要なき教育の地として疏し他に匹儔を見ざる充分なる資格を有すと稱することを得べしと愚考致候故に益に全鮮師範學校試測の發表あるを聞くやその一校は當然元山に設置せらるるものと確信し今般同設の期成會を組織して目的の貫徹を期し居る次第にして同時に之が設置に要する充分なる敷地を無償提供するの準備を整へ居り候間何時にても御用命に應ずべく候條必ず元山に設置方御決定相仰ぎ度本會總會の決議に依り重ねて奉懇願候也

安東の競馬

二十六日から六日間

安東競馬俱樂部本年掉尾の秋季臨時競馬大會は廿五日から六日間六道溝競馬場において開催、出場馬匹は大連奉天より六十二頭これに安東競馬を加へて百四十八組で盛會を極めてゐる（安東縣）

線路審査施行

鐵道局大田工務事務所では管内定期線路審査を清水所長以下保線主任鈴木技師により二十五日から三十日まで湖南線、群山、全州、光州各線十一月六日から十日まで京釜線大田始興間を施行する

大きな地震

地震計に感ず

二十五日午前五時廿分ごろ釜山測候所の地震計に感じた地震波動は可成り大きなものであつて同測候所では總震々動時間は實に一時間六分十五秒にわたり最大震幅は一千百五十二クロム（一、一五二ミリメートル）であつて震源地は不明であるが釜山を距る六百二十哩の地點で起つた大地震であると語つてゐた（釜山）

農業學校農場祭

全州農業學校農場祭は二十四日午前十時から同校西側水田中央に祭壇を設けて執行式後校舍内で農作物試食を催し食後學生の相撲等があつた（全州）

春川雜俎

◇春川郡北山面では從來約四里を隔た楊口邑及び泉田市場へ出掛けて物品の賣買をやつてゐたので大へんな不便だつたが、この間同面内坪里へ市場設置認可があり直ちに實現することゝなつた、同面は十五方里の面積と約一萬の人口を有すると

◇江原道保安課では現在の管内各旅館の宿泊料は經濟好況當時のがそのまゝ適用されてゐるといふので甲地、乙地の各等級を通じ約一圓强の値下げを命じた。同安中心附は支那館の二割を標準とすることに規定し茶代を廢止せしめた

◇春川郡教界のおとより一點長老師は春川へ張牧師さんは鐵城へそれぐ榮轉、宣教師の入宮……

監督日誌

全羅北道警察部長の新らしい試みとして警察部の巡査部長以上が如何なる監督をなすか又職員平素の勤勞ぶりを知るため巡査部長以上に監督日誌を記入せしむべく日誌帳の形式記載方法等を廿四日それぐ各署に通達した

者ブラーマン夫婦及び美しい娘は再び春川警察へ歸つた

合財袋

◇……平壤飛行聯隊の偵察機七機は廿八日午前七時半平壤發龍山經由岡都畑井里の射撃場に赴き射撃演習の上午後六時歸壤した

◇……國境において行ふ平壤飛行隊の戰鬪演習は廿六日午後一時平壤飛行隊新義州へ空中輸送

◇……平安南道農業講習所では從來同所に主として農家の子女を收容し農業技術の講習を行つてゐるが明年度からは洋服原料糸の染色をも行ふ

◇……本府蠶絲部技手永助氏は平壤府における府民の生活狀態調査のため助手一名を伴ひ廿五日來壤し約十日間滯壤し調査をなすと

◇……平安南道に於ける種牡牛檢査は來月四日から二十六日迄道から綜統技師、熊谷技手の兩氏が出張して行ふ

◇……平壤府陸町北道一郎（四二）假名は紳士を裝ひ廿四日午後六時大同門上中の本町三中井吳服店に入り手袋、角製パイプ靴等を萬引して逃げるのを同店員が追跡し取押へた

◇……平壤には腸チブスをはじめ各種の傳染病が猖獗し西城里の避病舍まで開放したが平壤署では近く傳染病豫防の宣傳ビラ一萬枚を撒布すると共に廿九日から來月一日までと四日から七日まで二回に亘り全市民にチブス豫防注射を實施し防疫に努めることになつた

◇……平壤上需公立普通學校は廿八日午前九時から同校々庭で秋季運動會を開く

近頃耳寄りな話

大儲けした話、大變な掘出し物をした話等々すべて露呂致富のヒントとなる十二名士の打明け話、キング十一月號の座談會を御覽あれ

地方集會

◇上田中佐送別會 安東市民は今回撤廢になつた滿洲守備第六大隊長上田中佐のために廿三日午後六時から公會堂において盛大なる送別會を開催した（安東縣）

◇上田中佐招宴 今回撤廢と共に退安する滿洲の守備隊長上田中佐は廿四日午後六時から新安南地官民を安東公會堂に招待して留別の宴を張つた（安東縣）

◇沖氏送別會 今回勇退した鐵原支廳檢事神村梅氏送別の諸地官を二十五日夜料飛軒で開催した（鐵原）

地方人事

▲市野澤猪之助氏（慶南道事務官） 廿五日朝歸任

▲江商虎雄氏（慶南產業技師） 馬山方面出張中の處廿五日歸任

▲劉忠南知事 廿五日朝釜山通過歸任

▲茂木四郎氏（京畿局大田出張所長） 錦山茂朱地方出張中の處二十五日歸任

▲澁谷小波氏 廿四日春川公會堂で講演をなす

▲鈴木茂山守備隊長 二十三日湖南へ出張二十六日歸任

▲谷藤惠雄氏（大邱遞信總局主任） 新任挨拶のため二十四日湖南各方面歷訪

▲東國仁吉氏（湖南遞信新主任） 新任挨拶のため二十四日各方面歷訪

▲竹田滿南道兵隊長 廿六日新義州へ

▲上田利三郎氏（滿洲守備第六大隊長） 廿五日安東を引上げて鞍山へ

▲荒川六平氏（安東商議會頭） 六日大連へ

川合又五郎

鳥江鐵也作 佐藤松華畫

（48） 彼女の行方（七）

『御免下され』

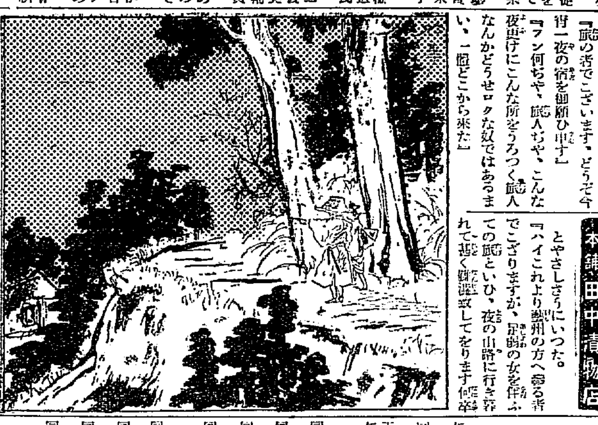
すき間を洩れる灯を慕つてこゝまでやつて來た又五郎は、戶の外に立つと中へさう聲をかけた。すると彼の言葉に聲を追返しに、

『誰だい!』

としわがれた老婆の聲がした。

『旅の者でございます、どうぞ今宵一夜の宿を御願ひ申す』

『フン何ぢや、旅人ぢや、こんな夜更けにこんな所をうろつく旅人なんかどうせロクな奴ではあるまい、一體どこから來た』



中の老婆は口汚なくさう云つた。又五郎は二の句がつげず頼ぐだまつてゐた。

『オイ、旅のお方や一體どこから來たといふんだよ』

老婆はまた聞返した。

『ハイ、私共は都の方から參つた者で、道中不案內のために山路を踏迷つたのでございます、どうぞお情に一晩泊めさせて下さいませ』

懇願する樣に彼は云つた。

『さうか、ぢやまあ入るがいゝや、そこを勝手にあけて入つて來な』

老婆は落ついてゐる樣子。

又五郎は表戶に手をかけてガラリとあけた。

ギロリと光る凄い眼をした老婆がほの暗い行燈の下でどぶろくを今茶碗についだ所と見えて片手に貧乏德利をさげてこつちを見つめてゐる。

又五郎はジツとたゝずんだまゝ中へは容易に踏込まうとせず、

『何ともはや御迷惑の次第にござるが、何卒今宵一泊の儀願はしう存ずる』

と重ねていつた。

すると老婆は煤けた爐の上へ蹲つて肉の落ちた青い頸筋を延ばし細い帶に這つてゐる樣な手を膝蓋した膝頭の上において、片手の茶碗酒は如何にも旨さうに口の所へ持つて行つたさゝ氣味の惡い笑を洩らした。そして、

『見れば都から來なすつた方らしいが、これから一體どこへ出やうといふのぢや、それに女連れの樣ぢやのう』

とやさしさうにいつた。

『ハイこれより奧州の方へ參る者でございますが、足弱の女を伴ふての旅といひ、夜の山路に行き暮れて難儀致しをります何卒一夜のお情にあづかりたい』

又五郎は又急に咽喉の渇きと空腹が痛切に感じられた。と、この家が例へ鬼の住家であらうと蛇の巣窟であらうと、一時のこの苦痛を休めることが出來れば思つてゐた。

『お安いことだ、こんなムサくるしいあばら家でもお前さん方さへ辛抱するなら遠慮はいらぬからこちらへ上るがいゝさ』

さうはいつてゐるものゝ老婆は少しも動かない。根でもはえてゐるやうにさつきからジツとしたまゝである。そしてチビくと茶碗の中の酒をなめるやうにしてゐた。

『ではお言葉に甘へ失禮申す、御免下さい』

又五郎とお梅は濕氣臭い土間を通つて、そこで輕くモヂくしてゐた。

『あの大變足が汚れてをりますが、すゝぎの水はございませぬか』

お梅は初めて老婆に聲をかけた。

『何、すゝぎの水、飲み水なら瓶の間に汲んであるが、足をすゝぐ水なんか用意してゐるものか、ナーニ、どうせこゝへ上ればお前さん方の足の方が穢れるよ、遠慮なしにそのまゝ上るがいゝや』

老婆はブツキラ棒にいふ。

『然らば』

と又五郎は草鞋を脫ぎ捨てゝ上つた。がお梅は草履のまゝなので草履の裏についてゐる土を拂つて又五郎のあとについて上つた。

『どうだね、どぶろくだが一杯やらんかな』

漸く爐の上に落ついて老婆の勸めるまゝにお梅が土間の隅においてあるかめの中から汲んで來た水をグツとのみ干した時、老婆が右手に茶碗、左手に德利を持つて又五郎の面前につきつけた。

『ハイ有難う存ずる、しかし作ら拙者は至つての下戶でござれば……』

『まあく、さう云はずと一杯やるがいゝ。何もわしが今醸んでゐた酒に毒でも入つてゐなからうぢやないか、そんな遠慮せずに呑んだがよい』

代表的なら漬は 殖産なら漬 永樂町市場 本舗 田中漬物店

御宴會は 中山莊へ 明治町浪花館横 電本一四三四

電熱ストーブ 總代理店 京城南大門通二丁目 合資會社 松田商店電氣部

御料銘菓 たちばな

將棋新手合（七）

於東京市日本橋區蠣殼町二ノ四 蒲田木將棋所

（圖は五二銀打迄の陣局）

平手 先番 ▲六段 小泉兼吉（東京） △六段 平野信助（東京）

▲平野氏 持駒 歩歩歩歩

△七二角成 ▲九八飛 △六三馬 ▲四二桂 △三二角成 ▲同 玉

△五三馬 ▲同 銀 △二二銀 ▲三一玉 △三三飛成 ▲三二香

△五二金 ▲二九角 △同 飛 ▲五二金 △三二銀成 ▲同 玉

△二三角 ▲三一玉 △二一歩成 ▲同 玉 △一二角成迄にて平野氏の勝

蒲田木七段講評（先手）三二角成り以下のよせ方は確實である。（後手）二九角と打つて、喉笛にするのは一手を緩く意味である（先手）同飛と取り方が、孰れにしても安全である。

【總評】本局は、先手方の院を、後手方は二五角打ちの奇法に出たので、先手方に歩得された手段を避け持久戰の方針に短い、先手方は持久戰の意味で、三三玉とよる一綴和策に出たと九筋から攻勢を採つたのが、無理であつたので、後手方は二三玉と移すべきを九五歩と成り込んだが、指し切り模樣となつたので、飛車は八八飛の二一防手段に出て優勢となつたが、よく七九の角を目切つて王手を得、香は急となつたが、六五歩突きの手が惡かつたので七筋を讓したので終盤名優勢の長となつた最後の寄せ方は安全確實なる順を選んで直に後手方を屈服したのは非凡であつた。

JODK プログラム

二十七日（月曜）

午前一〇時三〇分 氣象概況、各地天氣概況

同一〇時四五分 料理獻立「秋鯖のたまり燒」日用品値段

正午 時報、ニュース

午後〇時二〇分 ラヂオ學校 修身道話（一） 京畿道師範 田村民衛

同二時一五分 短歌講座（一） 南日恒平

同三時四五分 ニュース、官廳公示事項

同五時四〇分 ラヂオ體操、職業紹介事項、今晩のプログラム

同六時〇分 少年運動講座（東京） 柔道（テキスト一九ページ） 六段 小田常胤

同六時三〇分 内鮮語講座

同七時〇分 ニュース、官廳公示事項、明日プログラム

同七時二五分 演藝ニュース（東京）

同八時〇分 新日本音樂（東京） 一、歌謠曲 山椒大夫讀 北原白秋作詞 イ、安壽と廚子王 ロ、逢ひ 唄 吉田國子 三絃 久本玄智 筝 吉野雅子 胡弓 上田芳子 尺八 下川澗久

二、尺八二重奏 越後獅子 尺八 野村景久

三、箏曲合奏 五段砧 箏 平井佐和子 田邊英惠子

同八時五〇分 落語、そこつの使者 柳亭燕路

同九時三〇分 放送舞踊劇（東京）

同九時四五分 人情噺

廿七日午後十一時二十分 洋樂

廿八日午前零時三十五分 洋樂 英、米、日、國歌

朝日座 本町五丁目 電話本二六八番 十月廿四日ヨリ 浪曲大會 東都名流 ……毎夕六時開場

中央館 マキノ 背廣のむなぐら 平塚耕子 星英府 助演 二十四日より突風的封切現代劇 新興大帝キネ超特作 コサック 全十卷 メトロゴールドウイン超特作 村ブッチ 主演 ジョン・ギルバード

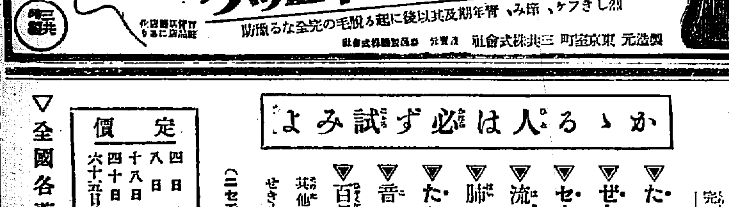
東亞俱樂部 廿七日封切三日間上映 特別興行 龍虎八天狗 火の卷 大衆時代劇 明眸は正しく……

村の榮光 喜樂館 日活 二十四日封切五日間限り 双影悲帖 全七卷

大正館 十月廿三日より秋季超特別大興行 海の祭 全十二卷 奪はれた唇 全七卷 上州無宿陣 全九卷

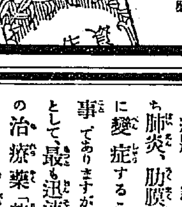
浪花館 秋季淨瑠璃大會 當る十月廿六日夜六時半より 入場料 足代不要

生物學的養毛料 サンリュウヨウモトニック 大瓶二圓 小瓶一圓二十錢 烈しきフケ、痒み、青年期及其以後に起る脫毛の完全なる豫防 製造元 東京室町 三共株式會社



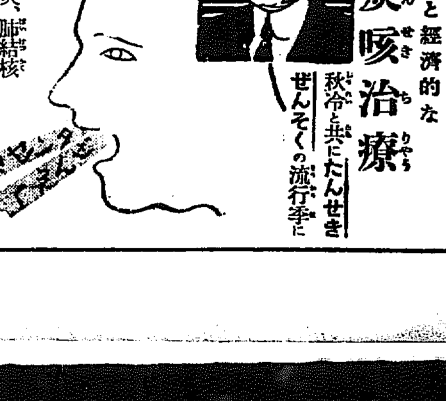
東京で評判の たんせき藥 パパリン

資生堂 齒磨 少量で多くの効果のある 最新最良の練齒磨 大型二十五錢



有名なる雉の獵場 江華島へ!! 往 仁川發 十一月二日午前十一時（公休日） 復 江華發 十一月三日午後四時（公休日） 優秀客船神島丸 定員172人 速力13ノット 航海時間1時間 森信汽船株式會社仁川支店 電話163.1112

たんせき ぜんそく 効果と經濟的な 痰咳治療 秋冷と共にたんせきぜんそくの流行季に入りました。たんせきの病狀が、忽ち肺炎、肋膜炎、肺結核に變症することは度々申した事でありますが、今年も寒冷期劈頭の覺悟として、最も迅速で安全なたんせき、ぜんそくの治療藥「龍角散」の名をよく御記憶なしおき、罹病の折すぐ快癒せられ度うムいます。



登錄商標 龍角散 特長― 龍角散は舌の上で溶けて癈痰より成るが故に、少量にても奏効著しく、香味爽快にて服み好ければ、如何に藥嫌ひの人、病人子供にても最も好適、服むたびに精神ハツキリとなり、咽喉の苦しみを完全に除きます。

かゝる人は必ず試みよ ▽たんにて常にゴホンゴホンと惱む人 ▽ぜんそくにてゼイゼイ息切れする人 ▽セキ頻りに出で夜オチオチ眠り兼る人 ▽流行感冒より起るたんせきの人 ▽肺病にて常に力なきせき出づる人 ▽たん臭氣を帶び時々血の交る人 ▽音聲のかれ又は咽喉の痛む人 ▽百日せき又ははしかせきの小兒 其他如何ほど頑固なる呼吸器疾患のたんせきも凡そ一二週間用ふるれば其効果顯著なり （ニセモノあり特に龍角散の名稱に御注意下さい）

定價 四日分 三十錢 八日分 五十錢 十八日分 一圓 四十日分 二圓 六十五日分 三圓 本舗 東京市神田區豐島町 藥劑師 藤井得三郎 振替東京九一番 電話淺草 長九二〇番 八〇五番 ▽全國各藥店にあり△